

福津市スポーツ推進計画2024～2028 アクションプラン成果報告書(2024)																
基本方針1 スポーツをしよう！																
推進 施策	今後5年間の取り組み	具体的内容	実施年度					関係所管・団体等	【事業名】	指標	計画 (2024)	実績 (2024)	取り組み内容(2024)	資料等	内部評価 A:できた B:もう少し C:できてない	外部評価
			2 0 2 4	2 0 2 5	2 0 2 6	2 0 2 7	2 0 2 8									
1	スポーツに関する情報 収集・発信	市民にスポーツイベント等の情報を広く発信し、市民の積極的なスポーツ活動への参加を促します。またスポーツ団体の活動や施設の利用情報、またスポーツ大会・イベント情報等を収集し、市広報誌や市公式HP、SNSなどを通じて情報を発信します。						郷育推進課 体育協会	○スポーツ情報の整理とSNSの活用	SNSの発信回数	年30回実施	フェイスブック:5 Instagram:12	・フェイスブックの投稿(フォロワー606人) ・スポーツ文化振興係のInstagramアカウントを開設、投稿(フォロワー103人) ・広報誌によるイベントの周知案内 ・市主催、共催イベントについて、SNS等を通して市民に広く案内することができた。市内のスポーツ情報(習い事、サークル等)の整理ができていないため、学校開放事業利用団体等へサークル情報の提供を呼びかける。		B	
	幼児期における積極的な身体活動の推進	保育所や幼稚園、家庭などにおいて、幼児期から体を動かす習慣を身に着け、運動・遊びを通した心身の健全な発育・発達に努めます。						子育て世代包括 支援課 こども課	○子育て支援センターなかよし事業 ○子どもの広場事業	事業参加者数	なかよし:1,000人 広場:1,000人	なかよし:947人 広場:841人	・ふくとびあ子育て支援センターにおいて事業実施 ・市内保育所においての事業実施	—	B	
	小・中学校におけるスポーツ活動支援	運動をする子どもとそうでない子どもの二極化傾向が続いていることから、子どもがスポーツの楽しさや効果を実感し、スポーツ実施率の向上や体力・運動能力の向上に繋げることを目指します。						郷育推進課 学校教育課 スポーツ推進委員	○スポーツコンテスト広場	スポーツコンテスト広場 実施率	—	小学校:68% 中学校:その他の 取り組み有	【小学校】 ・学期に1回、スポコン広場を活用した運動チャレンジを実施 ・スポコン広場には取組んでいないが、全校で大縄のチャレンジを競い、回数を校内に掲示 ・体育の授業時に、なわとびやグーバースクワットを取り入れている ・体力アップシートを活用した外遊びの推進 【中学校】 ・体育委員会の体力アップコンクール(大縄) ・体育の準備運動の中に、4種の補強運動を実施 ・持久走の授業において、クラスでランキングをつけ、意欲の向上を図る	—	B	
2	高齢世代のスポーツ参加促進	高齢世代がいつまでも住みなれたまちで健康に暮らせるよう、健康保持増進、介護予防のための適切なスポーツ習慣を身に付け、スポーツを通した地域交流、社会参加を促進できる機会を構築します。						郷育推進課 体育協会 スポーツ推進委員	○スポーツ推進委員運営事業 ○体育協会加盟団体主催体験教室の開催	出前講座 体験教室開催回数	出前講座:5回 体験教室:10回	出前講座:3回 体験教室:11回	・委員が地域に出向き、筋力アップや認知症予防に向けた運動を実施。特に高齢者に人気が高く、楽しく運動しながら、地域交流を行うことができた。 ・経験の有無を問わず参加できる体験教室を体育協会加盟団体が実施。体育協会への入会にも繋がっている。		B	
	青年期・壮年期のスポーツ活動の推進	働き盛りの人や子育て世代を中心に、スポーツ実施率が低くなる傾向にあることから、青年期・壮年期の心身の健康増進のため、気軽にスポーツに親しめる環境づくりを行います。						郷育推進課 体育協会 スポーツ推進委員	○ニュースポーツ普及事業 ○親子野外活動支援事業 ○健康づくり地域フェスタ ○生涯スポーツ推進事業	参加者数	○ 新規事業 ○ 300人 ○ 100人 ○ 100人	○ 39人 ○ 383人 ○ 43人 ○ 49人	・3/20(木)に体育協会主催・福津市共催でレクリエーションスポーツ体験会を実施。子どもから高齢者まで幅広い世代の参加があった。 ・親子野外活動支援事業(市主催)、地域フェスタ(アビスパ福岡共同事業)、生涯スポーツ推進事業(チャレンジランキング・市主催)は、主に小学生の子どもと親の2世代での参加があり、家族同士で楽しみながらスポーツに親しむ活動の機会を創出することができた。 ・昨年度に比べ参加者数が減少したイベントについては、周知方法や実施内容の検討が必要。	 	B	
	障がい者スポーツの推進	障がいの有無にかかわらず気軽に親しむことができるスポーツ活動を推進し、障がい者の体力づくり、社会参加を促進します。						郷育推進課 体育協会 スポーツ推進委員	○ニュースポーツ普及事業	ニュースポーツ大会の開催	実施1回	1回	・3/20(木)に体育協会主催福津市共催でレクリエーションスポーツ体験会を実施した。市公式LINEや福祉施設等を含む市内各事業所へチラシを配布し開催案内を行った。	 	A	
3	海洋スポーツ活動の推進	ヨット、カヌーなど福津市の自然を生かした海洋性スポーツに取り組むことを通し地域への愛着と誇りを醸成し、地域の活性化につなげます。						郷育推進課	○海洋性スポーツ事業	事業参加小学校数	7校	6校	カヌーやサップ、ロープワーク等の海洋体験と水辺の観察による環境学習をメニューとした「小学校課外体験事業」(対象:小学5年生)に市内6校、全24回、約830人が参加した。	 	B	

基本方針2 スポーツをみよう！																
推進 施策	今後5年間の取り組み	具体的内容	実施年度					関係所管・団体等	【事業名】	指標	計画 (2024)	実績 (2024)	取り組み内容(2024)	資料等	内部評価 A:できた B:もう少し C:できてない	外部評価
			2022	2023	2024	2025	2026									
			2027	2028	2029	2030	2031									
			4	5	6	7	8									
1	スポーツに関する情報 収集・発信	市民にスポーツイベント等の情報を広く発信し、市民の積極的なスポーツ活動への参加を促します。またスポーツ団体の活動や施設の利用情報、またスポーツ大会・イベント情報等を収集し、市広報誌や市公式HP、SNSなどを通じて情報を発信します。						郷育推進課 体育協会	○スポーツ情報の整理とSNSの活用	SNSの発信回数	年30回	フェイスブック:5 Instagram:12	・フェイスブックの投稿(フォロワー606人) ・スポーツ文化振興係のInstagramアカウントを開設、投稿(フォロワー103人) ・広報誌によるイベントの周知案内	—	B	
2	トップアスリートの応援 機会の充実	市広報誌や市公式HP、SNS等を活用し、地元で行われるトップアスリートの大会情報を広く発信し、スポーツの観戦を促します。また福津ゆかりのアスリートが国際大会等に出場する際に、パブリックビューイングを実施します。						郷育推進課	○全日本実業団対抗女子駅伝予選会支援事業(プリンセス駅伝) ○パブリックビューイング等の実施 ○プロスポーツチームとの連携協定等の検討	大会実施	大会実施	大会実施	・10/20(日)第10回プリンセス駅伝実施。 ・10/20(日)第10回プリンセス駅伝パブリックビューイング実施(宗像ユリックス) ・アビスパ福岡と福岡都市圏との共同事業の推進	—	A	

基本方針3 スポーツをささえよう！

	今後5年間の取り組み	具体的内容	実施年度					関係所管・団体等	【事業名】	指標	計画 (2024)	実績 (2024)	取り組み内容(2024)	資料等	内部評価 A:できた B:もう少し C:できてない	外部評価
			2024	2025	2026	2027	2028									
			4	5	6	7	8									
1	スポーツボランティアの確保・養成	スポーツ活動においては、スポーツを支える多くのボランティアの存在が必要です。スポーツボランティアの活動の意義を高め、進んで参加できる環境づくりを進めます。	→					郷育推進課 体育協会 スポーツ推進委員	○全日本実業団対抗女子駅伝予選会支援事業(プリンセス駅伝) ○成人祝賀駅伝競走大会 ○スポーツ推進委員運営事業	ボランティアスタッフの人数	650人	○プリンセス駅伝:462人 ○成人駅伝:126人	市民のほか、地元企業や市内中高生を含むボランティアの方々に協力いただいた。長年継続してボランティアを引き受けてくださる方がいる一方で、担い手の高齢化が課題となっている。新たな人材を確保していくために、情報提供の充実や企業・学校等各機関との連携を進めていく必要がある。		B	
2	スポーツ関係機関との連携・協働	民間事業者や大学等との繋がりを深め、各団体のスポーツや社会貢献活動に関心を持つ人材を、市のスポーツ推進に活かします。	→					郷育推進課	○全日本実業団対抗女子駅伝予選会支援事業 ○成人祝賀駅伝競走大会 ○スポーツ推進委員の体制強化	連携機関の団体数	6団体	5団体	市内高校や地元企業等と連携し、各種イベントへのボランティアや施設借用など運営協力体制を築いた。		B	
3	中学校部活動の環境整備	福津市の強みや生徒のニーズを踏まえ、すべての生徒がスポーツ活動に継続して親しむことができる機会を確保していきます。	→					郷育推進課 学校教育課 体育協会	○学校部活動地域移行支援事業	地域クラブ・人材バンク登録数	検討・協議	検討・協議・方針決定	・5月「福津市部活動改革検討協議会」設置、第1回開催(年度内全8回実施)。 ・5月、8月 市内小学生及び中学生による部活動に関する会議を実施。 ・10月 中学生、小学生、保護者、教職員を対象にしたアンケートを実施 ・12月 検討協議会より提言 ・2月「福津市中学生スポーツ文化推進計画」策定		A	
4	次世代のスポーツ活動の支援	競技スポーツにおける青少年の育成支援のため、スポーツ教室を開催します。また全国大会等の出場者に対し奨励金を交付します。	→					郷育推進課 建設課 指定管理者	○全国大会等出場者奨励金交付事業 ○体育協会加盟団体主催体験教室の開催	奨励金の交付件数 体験教室開催回数	奨励金:50件 体験教室:11件	奨励金:46件 体験教室:11件	計画と同水準の件数の交付を行い、スポーツへの意欲・競技力の向上の推進に繋げることができた。	—	A	

基本方針4 スポーツでつながろう！

推進 施策	今後5年間の取り組み	具体的内容	実施年度					関係所管・団体等	【事業名】	指標	計画 (2024)	実績 (2024)	取り組み内容(2024)	資料等	内部評価 A:できた B:もう少し C:できてない	外部評価
			2024	2025	2026	2027	2028									
			4	5	6	7	8									
1	スポーツを通じた地域間・世代間交流の促進	郷づくりや自治会単位での地域スポーツ活動に対し、積極的な支援を行い、地域住民の地域間・世代間交流を促進します。	→					郷育推進課 体育協会	○市ソフトボール大会 ○成人祝賀駅伝競走大会 ○区対抗バレーボール大会	大会参加チーム数	ソフト:64チーム 駅伝:50チーム バレー:30チーム	ソフト:中止 駅伝:40チーム 区対抗:28チーム	・300歳ソフトボール大会:5/12(日)予定→雨天中止 ・成人祝賀駅伝:1/12(日)昨年度を上回るチーム数の申し込みがあった。 ・区対抗ソフトボール大会:9/29(日)	 	B	
2	学校体育施設開放の推進	気軽にスポーツができる地域スポーツの場が必要なことから各小・中学校の体育施設における開放を進めます。	→					郷育推進課 教育総務課 建設課	○社会体育推進事業	学校開放事業による利用団体数	200団体	202団体	地域で活動する社会体育団体(クラブチーム等)が利用し、定期的なスポーツ活動を通し、健康増進、競技力の向上、地域間交流を行うことができている。	—	A	
3	施設の計画的整備	市内のスポーツ施設の多くが老朽化が進んでいる状況の中、中・長期的な視点から計画的に改修整備を進めていき、市民が安心・安全にスポーツ活動が実施できるよう施設整備を行います。	→					郷育推進課 学校教育課	○体育施設維持管理事業	—	計画的整備	計画的整備	・4月 福岡体育センター外壁改修工事 ・8月 福岡体育センター・津屋崎体育センターLED照明設置工事	—	B	